

「まなび！ちばっこ」の合言葉【家庭学習編】

※左の「ちばっこ」『学び』の合言葉【家庭学習編】をモデルに合言葉を考えてみませんか？

「ま」

毎日学習、決まった時間。

- ↓計画を立て、宿題・予習・復習を行い、毎日学習する習慣をつけましょう。
- ↓家庭学習時間の目安は「(学年)×10～20分程度」(小学生)といわれています。
- ↓ゲームをやった直後の学習は、効果がありません。学習を先に行いましょう。

「な」

何でも、書いて、話して、深まる理解。

- ↓学んだことは、ノートに書いてまとめると頭の中で整理できます。
- ↓家族や先生、友人に、疑問は質問し、分かっていることは説明してみましょう。
- ↓教科書の音読など、五感を刺激しての学習は効果的です。

「び」

びつくり発見！

「なぜ」「なに」「どこ(だれ)」からはじまる学び。

- ↓「なぜだろう」「なんだろう」「どこ(だれ)だろう」と考えてみるのが大切です。
- ↓「確かめたい」「調べたい」の連続で学習が深まり、自主性も高まります。
- ↓辞書や地図帳をそばに置き、インターネットも活用して、すぐに調べる習慣を身につけましょう。

「ち」

ちよつと確認、明日の予定。

- ↓宿題の確認も、持ち物の準備も、前日にきちんとすませましょう。
- ↓家庭学習も日常生活の一部です。見通しをもつことで、学習にスムーズに取り組むことができます。

「ばっ」

ばっちり活用！学びの成果。

- ↓学んだことをもとに世の中を見てみましょう。仕組みが分かると楽しくなります。
- ↓学んだことは、日常生活に生かしてこそ意味があります。

「こ」

これも「好き」。自分の興味を再確認。

- ↓世の中の出来事なども、身近な人と話題にしましょう。
- ↓「好き」は得意を増やす第一歩です。
- ↓好きなことから始めると、家庭学習のスタートもスムーズです。